

研究発表 I

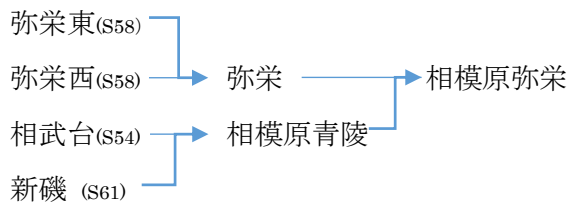
発表者 鈴木佐知（PTA副会長）、大津寄純子（PTA副会長）

学校名 神奈川県立相模原弥栄高等学校PTA

テーマ 「東西から相模原へ ～相模原弥栄PTA白書～」

1 はじめに

令和2年4月1日、2校が再編・統合されて弥栄高校の敷地と在校生、そして6校の流れを受け継いで開校されました。



本校は普通科と専門学科（音楽科・美術科・スポーツ科学科）を併設した単位制高校です。専門学科は充実した施設・設備とカリキュラムで学びます。普通科も弥栄高校時代の理数科・国際科の流れを汲んだカリキュラムと設備で学ぶため『普通ではない普通科』がうたい文句とも。各々の目標とブレない個性をもった生徒たちの生活からは、プレ大学とも言うべき趣が感じられます。

4 学科から成る単位制高校

- ・普通科
- ・音楽科
- ・美術科
- ・スポーツ科学科

2 PTAは学校生活応援団

生徒会との対話などから

- ・体育祭でのドリンクサービス
 - ・交通安全指導
 - ・文化祭での部活動保護者会による模擬店
- など「PTAができる応援」を考えています。



3 4つの専門委員会

①交流推進委員会

学校内外イベント企画・保護者の交流のサポートをします。

②広報委員会

生徒と保護者のイイところ取材・学校の良さを伝えます。

③環境整備委員会

花壇整備に落ち葉掃き・癒しの空間作ります。



④交通安全推進委員会

自転車点検&リサイクル・自転車ライフを応援します。県内初の試みとなった自転車リサイクルがスタートして早2年。



今年も19台回収された中から12台の自転車がリサイクルされ、点検整備料1,000円+防犯登録料のみで新生徒にお譲りすることができました。

「校内の放置自転車をゼロにしたい！」という平成30年当時の交通安全推進委員の熱い思いから、自転車リサイクルシステムは始まりました。交通安全指導や自転車点検といった定期活動と並行して、これからもその熱い思いを繋げていきます。

4 今後に向けて

①相模原弥栄高校に至る6校の卒業生、保護者の想いを大切にしていきます。

②コロナ禍でのPTA活動

様々な制約がある中で求められるPTA活動について、知恵を出し合って進めていきます。

③気持ちを1つに

上記を踏まえ目指す姿を「キャッチフレーズ」にまとめ、意識した活動としていきます。